

地域の持続可能な発展に向けた
政策の在り方研究会 の皆さま

「小さな取組み」 の評価を変えたい

～ 付加価値のある暮らしの維持 ～



一般社団法人 かわかみらいふ

2020.8/4



奈良県川上村の概要

◆位置・地形

- 奈良県の南東部に位置
- 面積 269.26km² (97%が山林)
- 26の**集落**が**点在**
- 吉野川(紀の川)の

最源流に位置

◆人口・世帯

- **1,313人** ▪ 680世帯
- 高齢化率 **56.9%**



過疎、挑戦中!!



商店 や 事業所、

誇れる**技術** や **伝統**



暮らしが無くなってしまふことが
一番の課題



お店の**味** や **雰囲気**

地域の**人**の**魅力**

川上村が無くなる「**本質**」に気づいた！

★かわかみらいふの取組み★ ～暮らし続けられる村づくり～

「一般社団法人かわかみらいふ」体制図

- | | | | | |
|-------|--|--------|------|-----------|
| ・ 理事長 | 村民 | ・ 副理事長 | 川上村長 | |
| ・ 理事 | 商工会長、区長会長、社会福祉協議会長
ならコープ専務理事、吉野ストア社長、丸井商會専務 | | | ←地域外の民間企業 |
| ・ 顧問 | 奈良県庁南部東部振興部長、南都銀行支店長 | | | ←県庁、金融機関 |

 吉野ストア株式会社

 ならコープ

 伊藤忠エネクス株式会社

 株式会社 丸井商會

事業目的

- 産官金労福 + 村民 の「一般社団法人かわかみらいふ」を設立

「移動スーパー事業」・「宅配事業」で買い物利便を確保し、廃業予定だった村唯一の

「ガソリンスタンド」も承継し、**新たな雇用の場**と、**地域内経済循環**にも寄与。

これらは、あくまでツール（手段）であり、本来の目的は

住民との接点の機会をつくる、コミュニティづくり

個々の地域運営組織の取組みは、地域住民が自分たちでできる範囲で行われる**小さな取組み**かもしれない。

しかし、そのような取組みが全国に広がっていくことは、住み続けられる地域づくりや魅力あるまちづくりを通じた生活の質の向上に貢献することはもとより、日本の行政や自治のあり方、地域の経済再生や財政の健全化、さらには国民自身の生き方の見直しにもつながるような**大きな可能性**を有している。

出典：2016年度「地域運営組織・小さな拠点」フォーラム
明治大学 小田切徳美先生



買い物
宅配
サービス
ステーション



「地域との関わり・意識の醸成」



地域で暮らしに
関わる仕事がある



雇用が生まれる
役割がある



村内でお金が回る



コミュニティが
生まれる



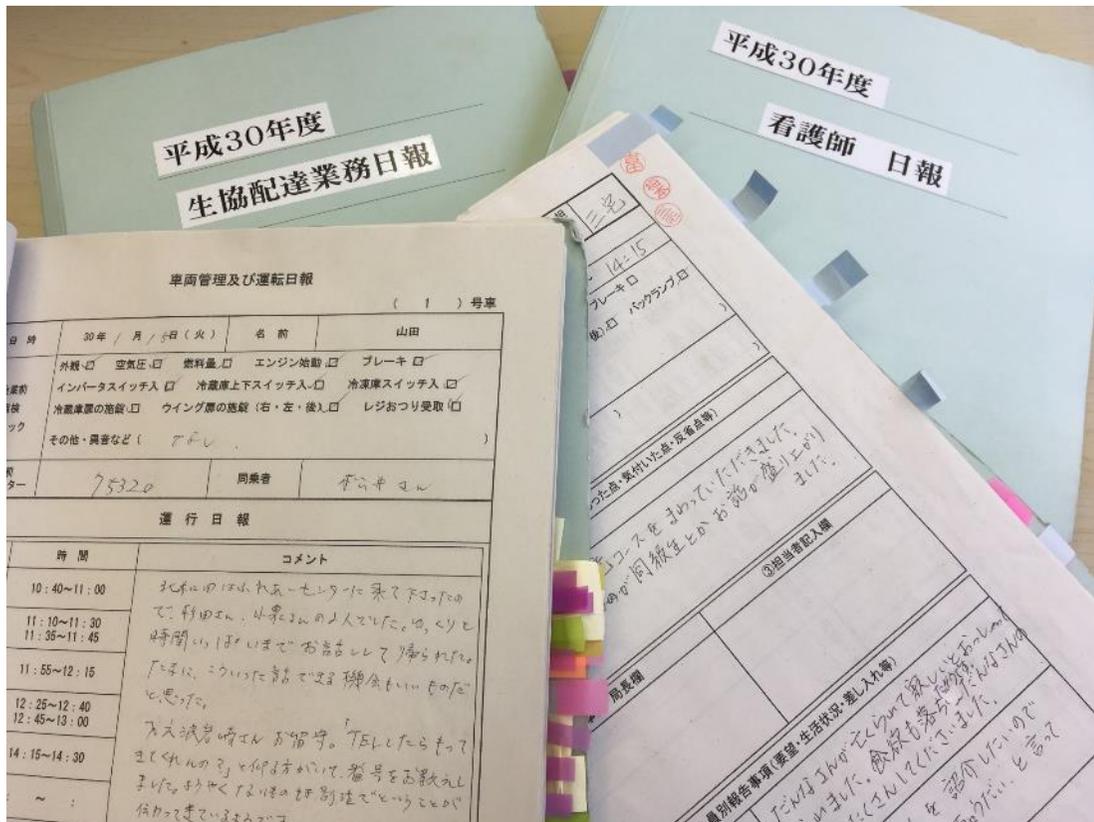
関係人口がふえる



事業所も
元気になる



見守り・声かけ



健康・福祉

黒字・成果

バス運行

移動販売

看護師の同行

地域間の交流

雇用の創出

医療費抑制

学力の向上

連結決算で+

経費・投資

100

70

20

30

40

40

60

損得勘定は、地域全体で考える

実践した「3つ」

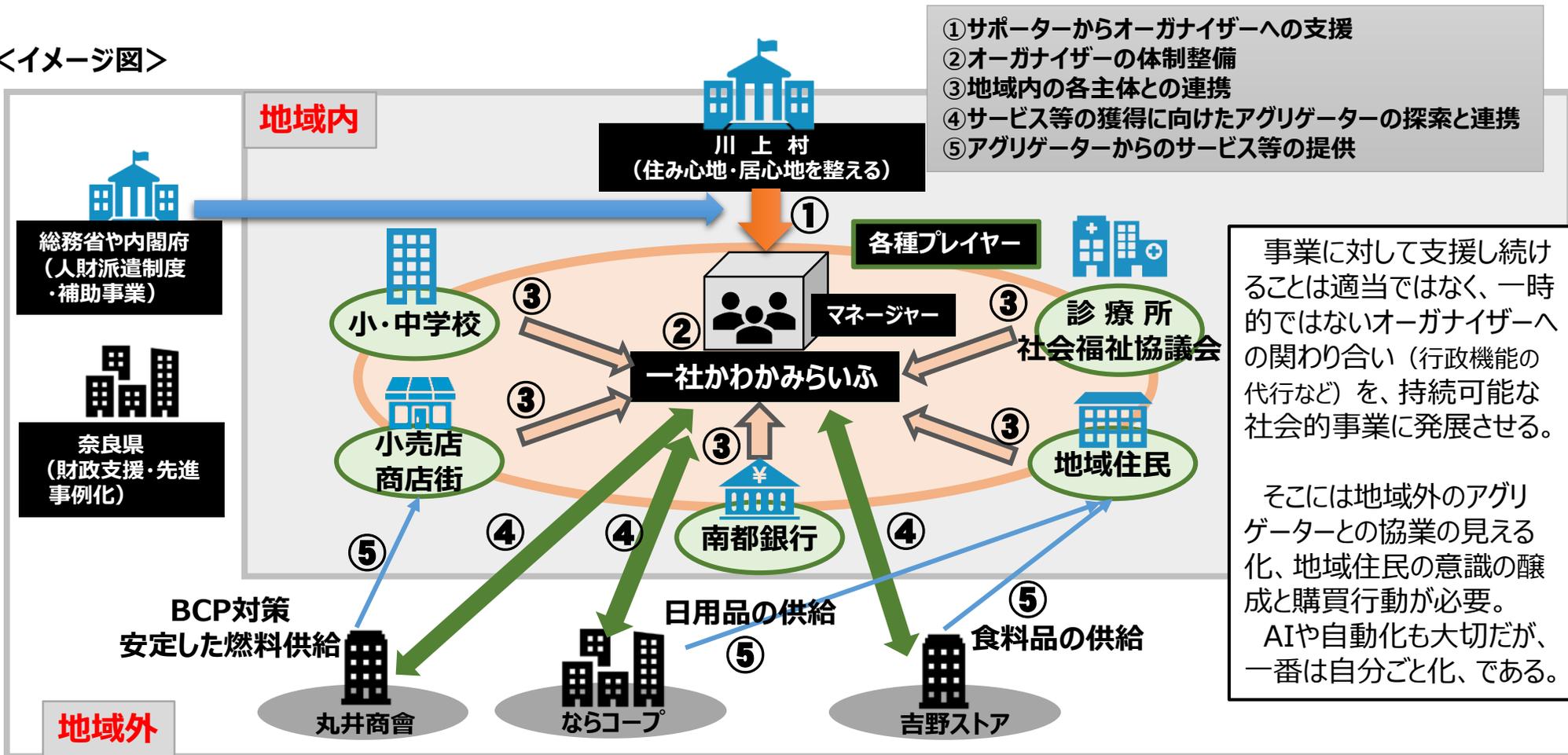
- 生活実態と地域状況を **つかむ**。
- 地域での役割づくり、ココロを **つかむ**。
- 地域内経済循環と外貨獲得の仕組みを **つかむ**。



望ましい関係性の構築に向けて

- 地域内外の様々な主体が、自然発生的に望ましい関係性を構築することは考えにくい。望ましい関係性を構築していくためには、まずは、**サポーターである地方公共団体の意思・覚悟に基づく取組（各主体との利害調整や交渉を含む）**が必要ではないか。

<イメージ図>



村民と私たちの役割・生きがい

気づき愛

(つながり)

- ・ 移動販売、宅配、SS
- ・ 事前の把握



支え愛

(生きがい)

- ・ 役割づくり
- ・ 地域での活動
- ・ 体制の構築



むかい愛

(関わり)

- ・ 看護師訪問
- ・ 家族とともに



たすけ愛

(お互いさま)

- ・ 民生委員、区長
- ・ 社会福祉協議会



出向いてつなぐ



教育の輸出 → 逆輸入させたい
地域全体で「ふるさと教育」を育む

縮小という戦略にも
住民と一緒に取り組んでいます！